



つがる市議会だより

9月定例会

- 定例会の概要…………… 1
- 平成23年度会計認定…………… 2
- 一般質問…………… 3～6
- 予算決算特別委員会の審査… 7～8
- 常任委員会の審査…………… 9
- 議会の動き…………… 10

▶ 第33号 平成24年11月 発行：つがる市議会 編集：議会だより編集委員会



いい汗
そして
いい笑顔



10月20日、つがる市民スポーツ大会（10/14～12/2・8種目）のニチレクボール種目が、稲垣体育館において開催されました。老若男女、誰でも手軽に楽しめる軽スポーツに、笑顔の輪が広がりました。

主な可決議案（平成24年度つがる市一般会計・特別会計補正予算）

- 平成24年度一般会計補正予算額…………… 7億9,982万7千円
補正後の予算額…………… 227億4,757万2千円
・産地再生関連施設緊急整備事業補助金…………… 2億2,200万円
- 平成24年度農業集落排水事業特別会計補正予算額…………… 213万1千円
補正後の予算額…………… 6億1,391万3千円
- 平成24年度公共下水道事業特別会計補正予算額…………… 28万9千円
補正後の予算額…………… 6億7,185万円
- 平成24年度国民健康保険特別会計補正予算額…………… 2,974万9千円
補正後の予算額…………… 55億2,795万円8千円
- 平成24年度介護保険特別会計補正予算額…………… 3,408万2千円
補正後の予算額…………… 41億1,582万円

9月定例会の概要

平成24年第3回定例会は、9月3日から20日まで、18日間の会期で開催されました。
今定例会では、平成23年度つがる市各会計歳入歳出決算、平成24年度つがる市一般会計補正予算案（第3号）等、市長から提出された議案21件を原案通り認定・可決・同意しました。
一般質問には、成田克子、長谷川榮子、佐々木慶和、長谷川徹、佐々木敬藏、三上洋、伊藤良二議員の7名が登壇、市政の課題について当局の考えをいただきました。

つがる市 議会改革検討特別委員会設置される

9月議会において、議会改革を推進する特別委員会の設置について、議長発議により提案され可決しました。

この委員会は、より市民に開かれた議会を目指し、議会の組織、運営など、議会改革を推進するための調査検討を行うことを目的としています。

今後、議員の政治倫理についての制度づくりをはじめ、一般質問の一問一答方式、議会のインターネット配信の導入などを検討し、条例の制定をめざします。

委員は次のとおり。

委員長	佐々木 慶 和（五和会）	副委員長	小笠原 忍（芳政会）
委員	長谷川 榮 子（無所属）		木 村 良 博（五和会）
	佐 藤 孝 志（芳政会）		村 上 秀 徳（五和会）
	高 橋 作 藏（芳政会）		

平成23年度つがる市各会計歳入歳出決算

一般会計				単位：千円
会 計 名	歳入決算額	歳出決算額	差 引 額	
一 般 会 計	25,255,283	24,801,371	453,912	

特別会計				単位：千円
会 計 名	歳入決算額	歳出決算額	差 引 額	
農業集落排水事業特別会計	627,432	627,245	186	
公共下水道事業特別会計	622,776	622,486	290	
国民健康保険特別会計	5,731,300	5,570,832	160,467	
後期高齢者医療特別会計	625,700	625,646	54	
介護保険特別会計	4,231,116	4,224,603	6,512	
合 計	11,838,324	11,670,812	167,509	

※千円未満端数調整

財政分析				
区 分	平成23年度	平成22年度	平成21年度	
財 政 力 指 数	0.23	0.24	0.25	
経 常 収 支 比 率	86.1	85.0	90.7	
公 債 費 比 率	14.5	14.5	15.5	
起 債 制 限 比 率	11.4	12.6	13.0	

平成23年度つがる市健全化判断比率の状況について (%)

	健全化判断比率	平成23年度	平成22年度	早期健全化基準
① 実 質 赤 字 比 率	—	—	12.83	
② 連結実質赤字比率	—	—	17.83	
③ 実 質 公 債 費 比 率	16.3	17.2	25.0	
④ 将 来 負 担 比 率	168.9	167.3	350.0	

注）実質収支又は連結実質収支が黒字である場合、「実質赤字比率」又は「連結実質赤字比率」は負の値になるため、「—」で表示されます。

資金不足比率の状況について (%)

会 計 名	平成23年度	平成22年度	経営健全化基準
① 病 院 事 業 会 計	—	—	20.0

※22・23年度とも資金不足がないため「—」と表示しています。

一般会計、特別会計 本年度も共に黒字

平成23年度各会計決算を認定

平成23年度の一般会計と特別会計の総決算における歳入歳出差引額は6億2千142万4千015円でした。翌年度へ繰り越すべき財源1億8千596万3千217円を除いた実質収支額は、4億3千546万0798円の黒字決算となりました。

用語解説
財政分析において用いられる用語のいくつかを説明します。

財政力指数
地方自治体の財政力を示す指標

財政状況を示す指標は実質公債費比率、将来負担比率とも早期健全化基準以下となっています。

経常収支比率

で、基準財政収入額を基準財政需要額で割って得た数値の過去3年度間の平均値。この数値が「1」を超える度合いが高いほど財源に余裕があるものとされます。

財政構造の弾力性に関する指標で、この比率が高いほど財政構造の硬直化が進んでいると言われ、80%を超えると弾力性を失いつつあると考えられています。

一般質問要旨

ここが聞きたい



成田 克子
芳政会

・次期市長選の出馬について

問 福島市長はつがる市初代市長としてこれまで2期8年間、市民

生活を守るまちづくりに力を入れ市民の生活を第一に、がん検診無料化や子育て支援事業における中学生までの医療費全額助成等、きめ細やかな政策の実現に取り組んでこられ、市民からは続投への待望論も出ている。来年2月に予定されている市長選への出馬に対する考えを伺いたい。

答 市長

平成17年の就任以来、つがる市の基本理念である「新田の歴史が彩る日本のあるさと」と、5つの約束そして市総合計画の6つの基本目標を柱に合併旧5町村の融和を図り、つがる市の基盤を確立させるため努力して参りました。顧みると、Xバンドレーダーの配備、県民の悲願ともいえる東北新幹線の全線開業、そして、未曾有の被害をもたらした東日本大震災と、短い期間に歴史に残る大きな出来事を目の当たりにしてきました。

市政を預かる私といたしましては、つがる市は何といっても農業のまちでありますので、農家所得向上を図るべく農産物のブランド化をはじめ、加工品の開発や販売促進のためのP

Rなど農業振興に力を注いできました。また、地域づくりは人づくりという観点から、義務教育施設を中心に教育環境の整備を進め小中合わせて5校の整備を図りました。少子高齢化対策としては、がん検診の全額助成、妊婦委託健康診査の助成、子ども医療費については乳幼児から中学生まで無料と、子育てしやすい環境の構築に努めて参りました。本年からは胃がん撲滅検診事業も始めたところ

です。一方、財政の健全化に努めるとともに、行財政改革にも積極的に取り組んで経費削減に努めてきたところ

です。このほか環境衛生、商工振興、雇用対策、医療環境などつがる市が将来に向かって大きく飛躍するための施策を進めながら、魅力あるまちづくりの実現に取り組んで参りました。しかし、農業振興や教育環境の整備など継続中の課題もあり、また、中核病院開設に伴う医療環境の整備、住宅環境の整備等、これから具体的に取り組む課題も多く、今後とも継続してその解決に臨まなければなりません。そのため、引き続き先頭に立って市政を運営して参りたいと考えております。よって、次の選挙に出馬して市民の負託に応えていかなければならないと決意したところ



長谷川 榮子
無所属

・漁港について ・環境問題について ・動物による農作物への被害とその対策について

問 車力漁港と木造漁港のこれまでの事業費はいくらか。また、木造漁港を今後どのようにする考えか。

答 市長

車力漁港への投資総額は75億8千万円、木造漁港については25億9千万円となっております。今後については水産物の安定供給のために、つくり育てる漁業などを推進し、漁礁の投入や蓄養殖施設等の整備を進めていくべきものと考えております。また、木造漁港の多目的使用については、制約もあることから関係機関と協議し検討して参りたいと思います。

問 篠原霊園にペットの共同墓地造成の考えは。

答 民生部長

現在篠原霊園内にあるペットの共同墓地は、西北支部獣医師会と西北動物愛護友の会が平成5年に建設したもので、現在も維持管理をしております。あと2、3年で満杯になるとのことですので、獣医師会等とも今後の対応策を協議して参りたいと思っております。

問 動物による農作物への被害の実態は。また、その対策は。

答 経済部長

タヌキまたはアライグマとみられる動物によるスイカの被害が出ております。市役所への通報は今年の7月頃からです。屏風山地帯の菰穂と森田の月見野地区から通報があり、現地を確認しております。対策として、現在わなを仕掛けていますがこの動物は夜行性であり、更に1日に10キロほど移動するというので、つがる市だけの捕獲作業では無理がありますので、県の方にも依頼しております。また、捕獲には免許が必要ですので、今後国へ計画書を提出し猟友会の方々に免許を取得していただく予定にしております。

問 捕獲用わなの借用と捕獲後の処理は。

答 経済部長

連絡をいただければ現地を見て判断し、市役所職員がわなを設置します。捕獲後の動物は、動物病院へ依頼しており、市役所のほうで搬送します。アライグマの他にもカラス、ウサギによる被害も出ており、情報提供を呼び掛けております。



佐々木慶和
五和会

・桜木団地建設について
・旧木造高等学校稲垣分校舎の再利用について

問 桜木団地建設計画は、当初要望した計画とは違う方向に進んでいるようだがその理由は。また、旧職業訓練校管理棟の利用計画は。

答 市長 国では公営住宅整備事業の拡充政策として、更新期を迎えつつある、昭和40年代後半に大量供給された公営住宅の効率的かつ円滑な更新を行うため、平成21年3月に「公営住宅等長寿命化計画策定指針」を制定しました。これに基づき、つがる市においても市営住宅の維持管理、改善、建替えを計画的に進めるため、平成22年3月に長寿命化計画を策定しました。この中で耐用年限(45年)を経過している桜木団地を建替え事業により整備することとし、また新規入居者数を確保してほしいとの要望も考え合わせ、建替えと新規入居を組み合わせた計画としたものです。

答 建設部長 旧職業訓練校の管理棟は桜木団地の集会所として利用します。2階等他の部屋も有効活用したいと考えております。

問 平成23年3月、稲垣町豊川地区自治会が、旧木造高等学校稲垣分校に稲垣支所を移転して再利用してほしいとの要望書を提出しているが動きが見えない。その後の状況を伺う。

答 総務部長 要望書は、豊川地区集会所としての利用、稲垣支所の移転、旧稲垣村の資料館、この3点の内容でした。集会所としての利用、資料館については県と共に検討を行ってきましたが、木造の校舎を転用するためには建築基準法上の規制が非常に多く、相当額の改修費を要する事がわかったことから、支所を通じて稲垣地区自治会連合会長さんと豊川地区自治会長さんに計画が困難である旨を、昨年度にお答えしたところで、支所につきましては修繕、補強工事を行ってきたところですが、先の6月定例会では建替えや移転も含め対応が必要であると答弁申し上げており、その中で旧稲垣分校の利用という事も検討していきたいと考えておりますので、今しばらく時間をいただきたいと思っております。

問 集会施設としての再利用は改修費が大き過ぎるのであれば支所と消防分署を統合した施設に改築してほしいがいかがか。

答 総務部長 これは消防分署をどうするかということと関連する話であり、市全域に関わる消防体制再編の中でこれまで議論されてきたところです。消防署再編統合基本計画検討委員会において早期に結論を出したいというところで意見をまとめているところであり、これらを考え合わせ、しばらく時間をいただきたいと考えております。



長谷川 徹
五和会

・市道の改良工事及び新設工事について
・つがるブランドについて

問 稲垣からジャスコに通じる柏稲盛地区の道路改良工事の進捗状況は。また、赤根農道の交差点付近からサンデーの信号に向け、道路を新設できないか。

答 建設部長 この稲盛菅沼線については平成22年12月議会に稲盛地区自治会長、柏小・中学校PTA会長の連名で請願が出されており、内容は歩道整備、防雪柵設置、踏切の拡幅、道路改良となっております。市では国庫補助事業の社会資本整備総合交付金で整備すべく、今年度から平成28年度までの5ヶ年計画で進めており、今年度は既に測量、設計の委託を発注しております。新設工事については稲盛菅沼線整備後の交通状況を勘案しながらの判断になるものと思われま

問 つがるブランド事業のこれまでの経緯と実績及び今後の計画は。

答 市長 事業は平成17年に発足し、17、18年度は体制整備に係わる準備段階。19年度から認定制度を開始し体制が確立。20年度から本格的に県内外のPR活動を展開しております。認定者数の合計は現在1千064名、認定面積は1千126ha。加工品については12品目を認定しております。PR活動として夏・秋のトップセールス、「メロン一坪地主」や「りんご一枝オーナー」等、大都市圏の消費者を対象に宣伝活動を実施

しております。年々リピーターが増えてきており、つがる市の周知につながっているものと思っております。また、リンゴは昨年度から台湾でのPR、販売を展開しております。今後は小売店での販売状況の把握、消費者に対する効果的な情報提供をしながら、これまでのPR活動と連動させ、ブランド農産物の認知や消費者の購買意欲を高めて参りたいと思っております。

問 つがるブランドの県外アピールについては市民から見ればよくわからない。トップセールスの方法について再考の必要があるのではないかと。

答 経済部長 現在行っているリンゴ、メロンのトップセールスに米、トマトも加えPRしていきたいと思っております。また、今年度は姉妹都市でも特産品と市のPRも行います。

問 つがるブランド品質統一の観点から同業補助金2億2千200万円で、JAごしにつがるにメロンの選果機が導入されるとのことだが、この事業は、将来JAにつがるにしきたにも該当させることは可能か。

答 経済部長 県に問い合わせたところ可能であるとのこと。ただ、出荷量等により規模が限定されます。

一般質問要旨

ここが聞きたい



佐々木敬藏
無所属

・農業問題について
・税金収納について

問 平成24年度経営体育成支援事業が行われなかった経緯について伺う。また、25年度の事業実施はあるのか。実施されない場合、市独自で行う考えはあるか。

答 市長
つがる市担い手育成総合支援協議会が事業主体となり、188戸、総事業費約7億6千万円、国庫補助金2億2千700万円を要望申請しましたが、国の採択基準に達する事ができず、残念ながら採択になりませんでした。平成25年度の実施については、この事業は単年度事業のため今のところわかりませんが、情報が入り次第周知したいと考えております。市単独での実施については、来年度以降の国・県の動向を見ながら検討して参りたいと考えております。

問 新規就農総合支援事業が今年度から始まったが申請者数、該当者数は。また、これまでの経過は。

答 市長
申請者は82名です。うち、県から1次配分として割り当てられた人数の9名が該当となっております。経過については、給付要件を満たしているか申請者に現況調査を実施し、回答者に経営開始計画を提出してもらいました。それを基に、6月末に検討会を開催し該当者を選考しております。この事業は要望者が多いことから、県や東北市長会、民主党県連並びに県選出国會議員に対して関連予算を確保するよう強く要望したところであります。

問 コンビニ収納では30万円以上は納付出来ない。納付書を分割してはどうか。

答 財政部長
来年度に向けて検討して参ります。

問 新規就農事業は年次申請が可能で、また、2次配分もあると聞かすが状況はどうか。

答 経済部長
2次配分も若干ある予定ですが、まだ県の方から連絡がありません。来年度以降についてもわかり次第、制度にのっとり県に申請したいと思っております。

問 市民税、固定資産税、国民健康保険税もコンビニ収納が出来ないか。

答 財政部長
今年度から軽自動車税のコンビニ収納を導入したところ、休日ほとんまり、平日においてもサラリーマンの帰宅時間に納付が集中するなど、初年度としては見込んだ以上の成果がありました。これを踏まえ来年度以降は他の3税を実施したいと考えています。

問 孤独死増加の社会的要因をどうとらえているか。

答 福祉部長
ひとつには、近所の支援を受け

問 孤独死増加の社会的要因をどうとらえているか。

答 福祉部長
ひとつには、近所の支援を受け



三上 洋
芳政会

・孤独死について

問 孤独死に関し次の3点について伺う。①市内において孤独死と思われるような死亡例は合併時から現在まで何件位あったのか。②孤独死の起きやすい環境とは。③孤独死の死因は。

答 福祉部長
①について 福祉部で確認できている件数は、年齢別に65歳以上の方が5件、65歳未満の方が4件。合計9件を孤独死として把握しております。年度別で申しますと17、18、19、23年度については0件です。20年度1件、21年度1件、22年度5件、24年度が2件となっております。②について これまでの例を見ると高齢者世帯、独身男性、親族が近くに住んでいない、失業により職業を持てない、アパート等賃貸住宅に住み隣家に無関心などが原因で孤独死を招いているようです。③について 死因については確認できないことがほとんどです。現場をそのままにして警察署に届けることにより遺体も警察署の方で検証して身内に引き渡すため、また、個人情報という点もあり、市役所の方へは事件性が無いという報告しかありません。

問 市独自の孤独死防止策として郵便局との提携を今一度考えてみてはどうか。また、孤独死を生まない地域づくりのための福祉部の対策は。

答 福祉部長
郵便局など関係する団体と再度協議してみたいと思います。



伊藤 良二
芳政会

・つがる市の財政状況について
・つがる市の教育行政について
・亀ヶ岡石器時代遺跡、田小屋野貝塚の
世界遺産登録について
他

問 平成23年度の決算を踏まえて市の財政状況はどうか。また、今後の見通しは。

答 財政部長

平成23年度一般会計は実質収支で2億7千400万5千円の黒字決算となりました。財政状況を示す指標は、実質公債費比率、将来負担比率とも早期健全化基準以下となっております。また、すべての特別会計も黒字決算でした。（2頁参照）現状及び今後の財政状況については、依然として地方交付税等の依存財源に頼らざるを得ない脆弱な財政構造であること、平成27年度からは合併市町村の交付税算定の特例が廃止されること、社会保障及び福祉関連費が予想を超えて伸び続けていること等の特殊事情を勘案すれば、税収の確保、基金の造成、事業の厳選などを踏まえた中・長期の財政計画、財政規律にのっとり財政運営に努めていかなければならないと考えております。

問 市内の各学校からいじめの報告はあるのか。また、対策は。

答 教育長

学期ごとに県に提出する生徒指導状況報告書によると、今年度1学期の把握では、小学校で62件、中学校で25件です。内容は友達同士の悪

口や冷やかしの、からかいが全体の半分近くを占めております。それ以外にはわざとぶつかる、持ち物へのいたずら等が報告されております。対策として、担任が児童生徒の様子を注意深く観察したり、自然な声掛けを行い、それとなく話を聞いてやる相談に応じる、家庭と連絡をとり保護者から話を聞く等に努めたところなどですが、現在指導を継続中のケースが4件ございます。引き続き学校と連携を密にしながら、いじめ問題が長期化しないように指導して参りたいと考えております。

問 世界遺産登録の準備状況は。

答 教育次長

9月9日に亀ヶ岡遺跡、田小屋野貝塚を専門家が視察する予定です。12月中旬に世界文化遺産に推薦する構成資産が正式決定されることとなります。当市の取り組みとしては、遺跡の用地買収が順調に進んでおります。また、田小屋野貝塚から人骨、貝層が発見されており、今後詳細な分析を専門家に委託し、年代及び時代背景を特定したいと考えております。その結果によつては、これまでの通説を覆すような新たな発見となる可能性を秘めていると聞き及んでおります。

主な可決議案

人事案件

議案第76号

■丸山財産区管理委員の選任につき同意を求める件

委員の任期満了に伴うもの。
次の方々の選任に同意しました。

須藤 正造	(木造丸山)
工藤 藤論	(同)
小山内 博文	(同)
工藤 藤真	(同)
藤本 清仁	(同)
工藤 藤勇一	(同)
工藤 藤俊秀	(同)

任期 4年（全員再任）

議案第78号

■財産取得の件

つがる市桜木団地公営住宅用地として土地を取得するための提案。（旧職業訓練校跡地）

1、取得する財産	
土地	5筆
所在地	木造桜木
地積合計	
建物	2万0292・57㎡
所在地	木造桜木
床面積合計	4千056・30㎡
2、取得の相手方	
	青森市長島1丁目1番地1
	青森県
3、取得価格	4千541万円

諮問

諮問第2号

■人権擁護委員の推薦につき意見を求めるの件

委員の任期満了に伴うもの。
次の方を適任としました。

工藤 藤隆樹	(車力)
任期	3年（新任）



予算決算特別委員会の審査



委員長
平川 豊

議案第64号

平成24年度つがる市一般会計補正予算(第3号)

問 佐々木 直光 委員
コンビニ収納は全てのコンビニで可能なのか。

答 財政部長
全国どこのコンビニからでも収納できる。

問 佐々木 直光 委員
支所が廃止となった森田地区では郵便局でも収納可能だが、森田地区以外の郵便局も同様か。

答 財政部長
ゆうちょ銀行または特定郵便局も含め、どこでも納税できる。

問 佐々木 直光 委員
柏第3保育所の今回の補修は統合も見込んでのも

のと思うが、どのように見積ったのか。また、内容は統合後の最低限の安全性は確保したと理解してよいか。

答 福祉部次長

財政当局担当者と共に現地に赴き調査の上、見積ったもの。主な内容は、外壁塗装工事、クロスの張り替え等内装工事、屋根の防水工事、暴風ネットの張り替え等。何度も足を運んでおり、安全性については確認している。



柏第3保育所

問 長谷川 榮子 委員
「あるびよん」への補助金はどのように使われているのか。また、今後の展望は。

答 経済部長

「あるびよん」の奥のスペース、コミュニティホールの運営費として助成しているもの。

今後の見通しについて、あるびよんから収益改善5ヶ年計画が示されている。現在行っている宅配事業等を拡充し収益を増やすよう要望している。

問 木村 良博 委員
建替えが予定されている桜木団地の建坪が10坪から14坪になるとのことだが内容は。

答 建設部長

従前なかった風呂場を設けた分、またリビングダイニングキッチン等居室も広くなり、計4坪の増加となる。

問 木村 良博 委員
坪数の増加は家賃負担が大きくなる。入居者にと

つても建設する側にとっても金銭的負担の少ない方法について再考すべきでは。

答 建設部長

建坪によって住宅料が決まるため、少しでも負担が軽くなるよう今一度検討する。

問 成田 昭司 委員

市内各地域の消防水利の関係はどのようになっているのか。また、それぞれ防火水槽は設置されているのか。

答 消防長

各地域の消防水利は確保されているがまだ不十分な部分もある。実態をあらためて調査の上、必要に応じて防火水槽や消火栓を設置したい。

議案第69号
平成23年度つがる市一般会計歳入歳出決算認定

問 松橋 勝利 委員

生活保護世帯の地区別の現状は。また、認定後の再調査は実施されているのか。

答 福祉部長
地区別の世帯数、人数は次のとおり。

木造	344世帯
柏	439人
森田	43世帯
森田	53人
稲垣	48世帯
稲垣	65人
車力	45世帯
車力	52人
合計	103世帯
合計	133人
ケースにもよるが半年後	583世帯
1年後と再調査をし、でき	742人

るだけ扶養者が面倒をみるよう指導している。今後もあるべく短期間で生活保護を離れるような指導をしていきたい。

問 佐々木 直光 委員
橋梁長寿命化修繕計画の内容は。また、対象となる橋梁の数と修繕の財源は。

答 建設部長

橋長が15メートル以上の橋梁について点検し、老朽化したものを26年度から順次修繕していく計画。つがる市で管理している橋梁

が全体で165橋あり、うち、長さ15メートル以上の30橋梁を点検した。財源については国の交付金を活用する予定。

問 木村 良博 委員

いじめ不登校等問題対策委員会のメンバーと開催回数は。

答 教育長

メンバーは、つがる市民生委員児童委員、人権擁護委員、五所川原児童相談所、つがる警察署、つがる市生活指導協議会、つがる市校長会、つがる市教育委員会組織している。年2回開催し状況を報告し合い、連携して取り組んでいる。

問 木村 良博 委員

開催日数を増やし一層充実したものにしてはどうか。

答 教育委員会次長

各分野で活躍するメンバーで構成されており日程調整がむずかしいところもあるが、今後この点についても委員と意見交換し、より充実するよう考えたい。

問 成田 昭司 委員

市内のスポーツ振興のためにも各地区にスポーツの有資格指導者を配置してはどうか。

答 教育長

小学校、中学校とも授業については校内に有資格の教師がいるものの、小学校は部活動が盛んであり教師だけでは充分でないため、PTAや地域住民の協力を得ながら対応している。県では要望があれば対応するという事なので、より上を目指すためにも充分に情報を得ながら、要望があった場合には対応していきたい。

問 長谷川 榮子 委員

体育指導員にはどういう方々が就いているのか。また、県民駅伝大会等に自衛隊の協力はもらえないものか。

答 教育委員会次長

指導員は体育協会への参画者がほとんど。県民駅伝には自衛隊員にも選手として参加いただいているが、職務の関係で実績のある選手全てが参加で

きる状況にはないため、関係者と協議していきたい。

問 松橋 勝利 委員

就学援助費と特別支援教育就学奨励費の違いは。また、受給者数は。

答 教育次長

どちらも経済的理由により就学が困難なケースの場合、学用品費、給食費等について必要な援助を行う制度。就学援助費は通常学級に在籍する児童、生徒が対象。特別支援教育就学奨励費は特別支援学級に在籍する児童、生徒を対象としている。就学援助費の受給児童数は小学生が370名、中学生が262名。特別支援教育就学奨励費の方は小学生が20名、中学生は3名となっている。

問 松橋 勝利 委員

就学援助費等の申請者は全て認定されるのか。返済についてはどのようになっているのか。

答 教育委員会次長

認定基準があり、生活保護に準ずる程度に困窮し

ていることがひとつの条件で、前年度の所得、家庭状況等を調査し認定する。援助費ということでは、返済を必要としない。あくまでも交付するかたちの制度となっている。

議案第70号

平成23年度つがる市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定

問 佐々木 慶和 委員

平成23年度予算が前年度より1千180万円ほど増額になっているが、その用途は。

答 建設部長

一般会計からの繰入れ金が増えた分であり、維持管理費、元利償還分に充てられるもの。農業集落排水施設が現在11ヶ所あり、それらが老朽化し修繕費がかかっている。維持管理費を使用料で賄いたいと考えているが、加入率が思うように上がらないため、なかなか一般会計の繰入金が減らない状況にある。

問 佐々木 慶和 委員

加入状況は。また、加入率を上げるための施策は。

答 建設部長

平成21年度末で63・8%の加入率が23年度末には65・3%と微増ながら増加している。

加入率アップのために、工事着工前の説明会で加入を依頼したり、広報で加入の呼び掛けや改造資金の融資斡旋制度のPRもしているが、なかなか伸びない状況にある。

問 長谷川 榮子 委員

加入率を上げるために使用料を浄化槽維持管理費レベルまで下げる考えはあるか。

答 建設部長

現時点で維持管理費も一般会計からの繰入れ金に頼らざるを得ない状況であり、値下げは経営上成り立たないと考えている。

委員会の審査

経済常任委員会



委員長
天坂 昭市

議案第62号

つがる市稲穂いこいの里条例の一部を改正する条例

(宿泊を要しない場合の部屋の使用料について、利用者の利便性向上を図るために改正するもの)

問 佐々木 直光 委員

はい。この里の収支状況は。

答 商工観光課長補佐

指定管理料が1千243万3千円。利用料が269万9千800円。その他の収入12万2千380円。収入の合計1千525万5千180円。支出は人件費、事務費、事業費、管理費含め1千437万1千573円。差し引き額は88万3千607円となっている。

問 佐々木 直光 委員
使用料を時間制にするようになった経緯は。

答 商工観光課長補佐

利用者から指定管理者に、時間単位の設定の方が利用しやすいという要望が出されたことを受け、協議し設定したもの。

問 松橋 勝利 委員

維持管理費における市と指定管理者の負担額はどのように決められているのか。

答 商工観光課長補佐

指定管理を依頼する上で取り交わす協定書の中で、1件30万円以上の修繕料は市が負担し、その他については指定管理者が負担するというように定められている。

教育民生常任委員会



委員長
佐々木 慶和

議案第63号

つがる市火災予防条例の一

部を改正する条例

(電気自動車用の急速充電設備の設置が普及しつつあることによる法改正に伴うもの)

問 野呂 司 委員

電気自動車用急速充電設備設置には届け出が必要か。

答 つがる市消防本部 予防課長

設置に関しては不要。ただし、標識の設置が必要となる。

問 野呂 司 委員

今後はコンビニ等への充電設備設置も可能ということか。

答 つがる市消防本部 予防課長

国の通達では、コンビニ等への設置を踏まえた今回の改正、となっている。

問 白戸 勝茂 委員

一般家庭における充電設備設置費用は。

答 つがる市消防本部 予防課長

普通充電設備は20万円前後。急速充電設備については80万円〜100万円程度必要とされる。

総務常任委員会



委員長
村上 秀徳

議案第61号

つがる市防災会議条例及びつがる市災害対策本部条例の一部を改正する条例

(災害対策基本法の一部改正に伴う規定の整理)

問 成田 博 委員

つがる市の自主防災組織とは。

答 総務部次長

各地区の組織は次のとおり。
○筒木坂婦人防火クラブ
○森田婦人消防協力隊
○地区防災会(柏)
○福富婦人防火クラブ
○元増婦人防火クラブ
○繁田自主防災会
火災についての活動が主となっている。

東京都荒川区議会 自由民主党会派来庁

10月11日、自由民主党荒川区議会議員団13名が当市を訪れ、総務課・企画課・地域振興対策室職員と意見交換をしました。



荒川区議会自民党会派議員団



議長に代わって挨拶する白戸副議長

これまでの議会の活動の一部を紹介します

8月3日	柏福祉まつり・桑寿園まつり
10日	伊勢ヶ濱部屋激励会
11日	メロン・スイカフェスティバル
15日	つがる市成人式、銀杏ヶ丘同窓会臨時総会
17日	つがる市ボランティア連絡協議会「車いす体験活動」
18日	かしわ盆踊り
25日	上原げんと先生を偲ぶ会・上原げんと杯争奪のど自慢大会
26日	馬ねぶたパレード・新田火まつり
28日	馬市まつり実行委員会会長杯ゲートボール大会
30日	つがる市福祉顕彰式 議会運営委員会
9月2日	自殺予防講演会
3日	平成24年第3回つがる市議会定例会開会
6日	本会議（一般質問）〔7日まで〕
10日	国道101号鯉ヶ沢道路起工式
11日	予算決算特別委員会〔13日まで〕
14日	経済常任委員会・教育民生常任委員会 ひなた児童会館開所式
18日	総務常任委員会
20日	平成24年第3回市議会定例会閉会
21日	秋の全国交通安全運動つがる市交通安全のつどい
29日	津軽まほろば会定期総会〔30日まで〕 伊勢ヶ濱部屋20周年記念パーティー
10月3日	青森県市議会議長会議員研修会
6日	つがる市社会福祉大会
9日	全国市議会議長会研究フォーラム in 松山〔11日まで〕
11日	東京都荒川区議会自由民主党議員団視察
13日	障害者と共に地域生活を考え・拓く会「ふれあい合同交流会」
17日	民生安定事業防衛省要望活動〔19日まで〕
24日	総務常任委員会行政視察〔26日まで〕

10/3 青森県市議会議長会議員研修会



平川市において開催された議員研修に参加。「地域資源を活かした町づくり、村おこし」をテーマとした講演を拝聴しました。

10/17～19 民生安定事業防衛省要望活動



議長と基地対策特別委員会（白戸・長谷川議員）は、東北防衛局・総務省・防衛省へ、基地関連交付金の増額及び調整交付期間延長の要望活動を市長と共に実施しました。

高校生議会傍聴



緊張の面持ちで傍聴する高校生

9月6日、インターシッ
プ（職場体験）で五所川原
工業高校生が一般質問を傍
聴しました。「ピリピリと
張り詰めた雰囲気、聞いて
いる自分もとても緊張し
た」「議員の仕事が少しわ
かった」などの感想を寄せ
てくれました。貴重な体験
になったようです。

田小屋野貝塚より縄文人骨出土

土地の公有化など今後の審議の参
考とするため先行見学しました。

(9/13)



佐野学芸員の解説を聞く議員団

編集後記

田小屋野貝塚から約5千
年前の縄文人骨が出土しま
した。未確認だった貝層発
見のための試掘調査中のラ
ッキーだったといえます。
縄文のヴィーナスは現代人
に何かを語りかけたかった
のかもしれない。政治の
混乱、原発問題、異常気象
etc. 現代人につきつけ
られている課題は山積して
います。当時の生活に思い
を致せば、精神性をはじめ
得られるものもあるのかも
知れません。静かに向き合
ってみるのもいいのかも…

市議会だより編集委員会

委員長	野呂 司
副委員長	佐々木 直光
委員	木村 良博
委員	長谷川 徹
委員	小笠原 忍
委員	村上 秀徳
委員	佐々木 慶和
委員	平川 幸洋
委員	齊藤 良二
委員	伊藤 良二

議会を傍聴しましょう
《次回定例会予定》
12月